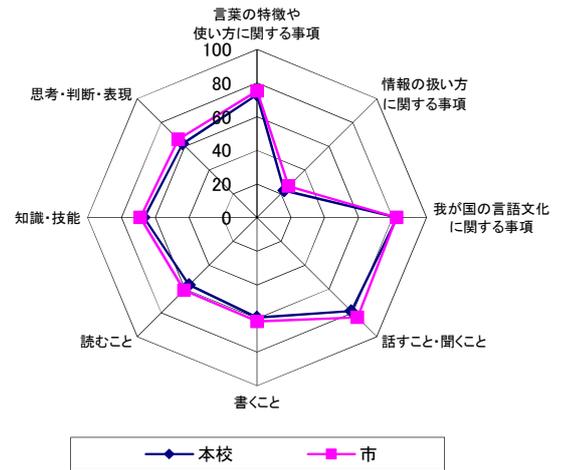


宇都宮市立宝木小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

領域別	観点別	本年度		
		本校	市	参考値
領域別	言葉の特徴や使い方に関する事項	73.1	75.3	77.1
	情報の扱い方に関する事項	22.8	26.5	27.8
	我が国の言語文化に関する事項	82.6	82.4	81.0
	話すこと・聞くこと	78.6	83.9	84.2
	書くこと	59.4	61.7	64.5
	読むこと	56.7	60.9	61.0
観点別	知識・技能	66.6	68.8	70.3
	思考・判断・表現	62.2	65.8	67.0

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
言葉の特徴や使い方に関する事項	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりもやや低い。</p> <p>○「5年生の漢字を正しく書いているか」を問う問題の正答率は78.3%と、市の平均より5.9ポイント高い。</p> <p>●「敬語について理解し、正しく使っているか」を問う問題の正答率は38%と、市の平均より14ポイント低い。</p> <p>●「文と文との接続の関係を理解しているか」を問う問題の正答率は55.4%と、市の平均より13.3ポイント低い。</p>	<p>・敬語の使い方については、日常生活の中で継続的に指導していく。また、尊敬語と謙譲語の違いを正しく理解できていない児童が多いため、主語によって敬語の扱いが変わることを学習のたびに取り上げていく。</p> <p>・文のつながりを理解できるようにするため、物語文や説明文の読み取りの際に接続詞を探す活動や文章を1つにつなげている箇所を探す活動を取り入れていく。</p>
情報の扱い方に関する事項	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりもやや低い。</p> <p>○「情報と情報との関係を理解して、目的に応じて文章を簡単に書いているか」を問う問題の正答率は32.6%であった。</p> <p>●「情報と情報との関係を理解して、文章の情報を整理しているか」を問う問題の正答率は13%と、市の平均より4.2ポイント低い。</p>	<p>・長文と向き合った時にどこに何が書いてあるのかを整理して内容を捉える力を伸ばしたい。長い文章を整理するために場面や段落ごとに分けた上で見出しを付けたり、内容ごとに図にまとめたりする活動をしていく。また、普段のテストの中でも内容ごとに分けることを徹底し、意識付けを図っていく。</p>
我が国の言語文化に関する事項	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりもやや高い。</p> <p>○「和語、漢語、外来語を理解しているか」を問う問題の正答率は82.6%と、市の平均より0.2ポイント高い。</p>	<p>・和語、漢語、外来語のちがいが理解できるように、授業の中で定期的に取りあげた言葉がどれに当たるのかを区別させていき、言語文化に触れる機会を設けていく。</p>
話すこと・聞くこと	<p>平均正答率は、市の平均より低い。</p> <p>○「意図に応じて質問を工夫しているか」を問う問題の正答率は92.4%と、市の平均より3.4ポイント高い。</p> <p>●「意図に応じて話の内容を捉えているか」を問う問題の正答率は67.4%と、市の平均より11.5ポイント低い。</p>	<p>・聞く力を育てるために、日常生活の中で話の聞き方を定期的に指導していく。その上で、話した内容を友達に伝える場を設け、聞いた内容を理解して自分の言葉で説明する力を高めていく。</p>
書くこと	<p>平均正答率は、市の平均より低い。</p> <p>○「意見と理由を明確にして書いているか」を問う問題の正答率は87%と、市の平均より2.7ポイント高い。</p> <p>●「予想される反論とそれに対する意見を書いているか」を問う問題の正答率は31.5%と、市の平均より11.9ポイント低い。</p>	<p>・作文に取り組む際には書くべき内容を整理し、児童が何をどのような順序で書くかを確認に理解してから活動を始める。また、作文が苦手な児童には段落ごとに分けて1つずつ書くように促し、落ち着いて取り組むことのできる環境を整えていく。</p>
読むこと	<p>平均正答率は、市の平均より低い。</p> <p>○「意見や感想を共有し、自分の考えを広げているか」を問う問題の正答率は78.3%であった。</p> <p>●「登場人物の様子を描写をもとに捉えているか」を問う問題の正答率は56.5%と、市の平均より7ポイント低い。</p>	<p>・物語文の読み取りで登場人物の気持ちを捉える時には、根拠となる文章に線を引かせるなどして、根拠をもとに考える習慣を身に付けさせていく。また、提示された文章の前後を読み返す活動もくり返すことで、文章全体を把握して読み進める力を高めたい。</p>